



投資家向け会社説明会

石光商事株式会社

証券コード:2750

東京証券取引所スタンダード



経歴紹介



代表取締役社長

いしわきともひろ
石脇智広

- 2001年3月 当社入社 研究開発室長
- 2012年6月 執行役員研究開発室長
- 2014年6月 取締役執行役員研究開発室長
- 2015年4月 取締役執行役員コーヒー・飲料部門長
兼研究開発室長
- 2016年6月 代表取締役社長執行役員研究開発室長
- 2019年4月 代表取締役社長(現任)

I. 会社概要

II. 中期経営計画「SHINE2024」について

III. SDGs・ESGへの取り組み

IV. 株主還元について

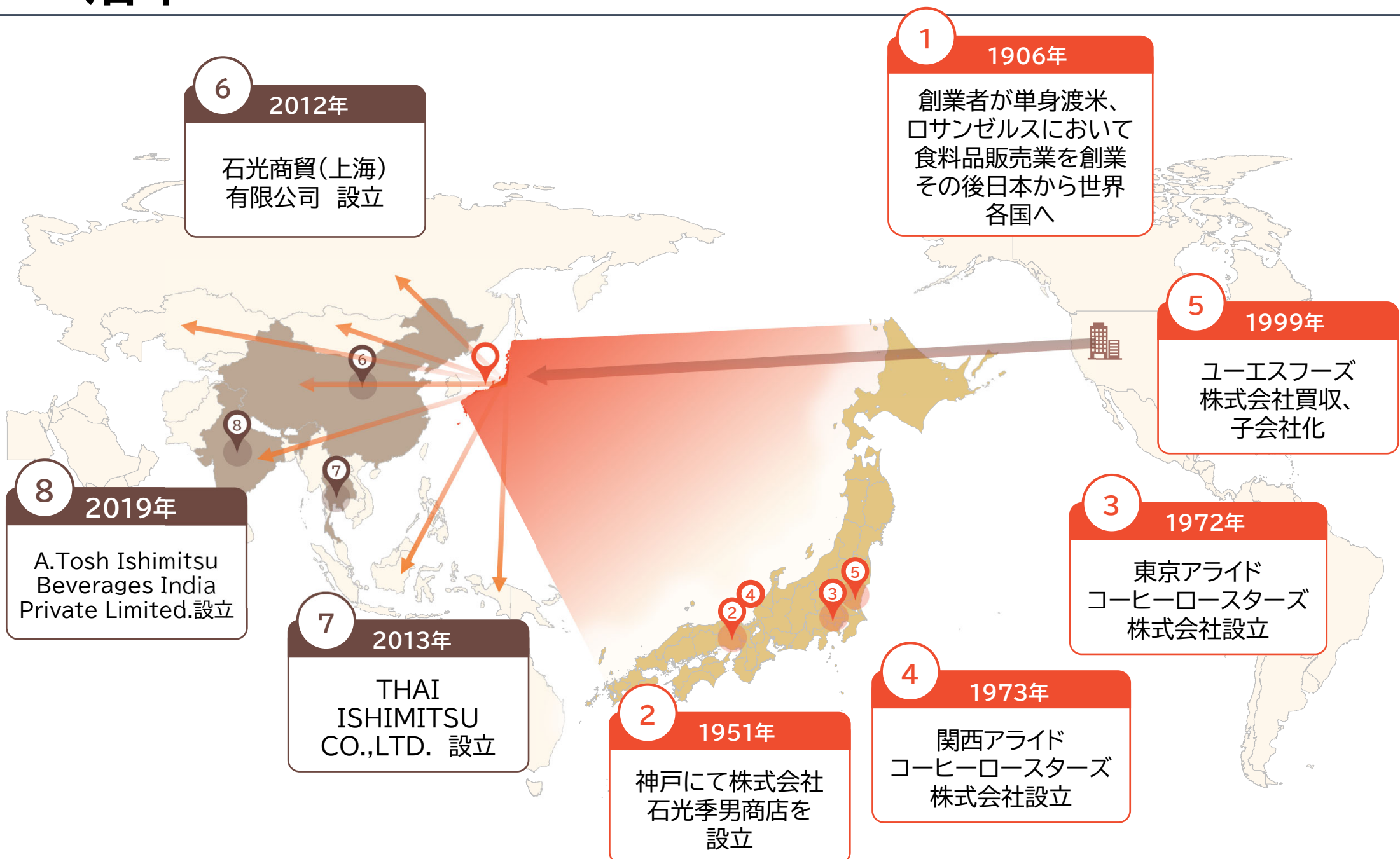
経営理念

「ともに考え、ともに働き、ともに栄えよう」

ミッション

「世界の食の幸せに貢献する」

経済的価値と社会的価値を両立しながら、
200年企業を目指してまいります



1 1906年
創業者が単身渡米、
ロサンゼルスにおいて
食料品販売業を創業
その後日本から世界
各国へ

5 1999年
ユーエスフーズ
株式会社買収、
子会社化

3 1972年
東京アライド
コーヒーロースターズ
株式会社設立

4 1973年
関西アライド
コーヒーロースターズ
株式会社設立

2 1951年
神戸にて株式会社
石光季男商店を
設立

7 2013年
THAI
ISHIMITSU
CO.,LTD. 設立

6 2012年
石光商貿(上海)
有限公司 設立

8 2019年
A.Tosh Ishimitsu
Beverages India
Private Limited. 設立

コーヒー・飲料事業

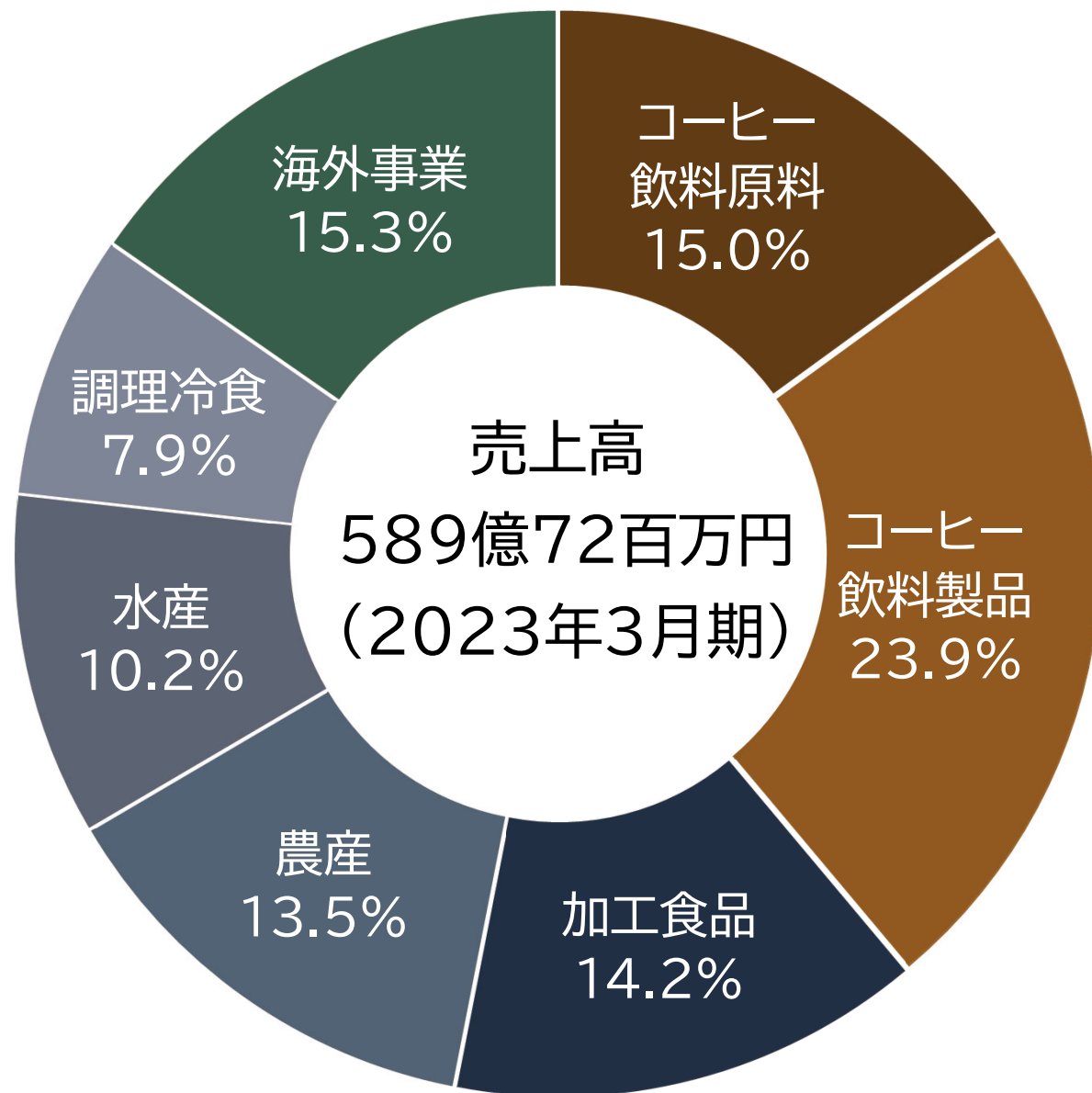
コーヒーや紅茶の輸入、加工、販売を通じて「1杯の幸せ」をつくり、皆様にお届けしていきます。

食品事業

業務用や中食等の食材販売により「食の豊かさ」を支えています。

海外事業

「食」を通じて日本の誇るべき文化と技術を世界に発信していきます。



コーヒー飲料原料

- ・コーヒー生豆原料については、自家焙煎店、量販店の家庭用ルートのほか業務用卸へも販売
- ・紅茶原料については、インド、スリランカを中心にお客様の品質ニーズに合わせた紅茶原料の提供



←お客様と産地をつなぐことで付加価値の高い商品を提供

- ・国内外の連結子会社でコーヒー製品、紅茶製品を製造
- ・主に缶コーヒーの原料などの工業用、外食チェーン店、量販店向けに販売



←主力商品であるコーヒータグ

- ・フルーツや野菜の缶詰、パスタ、オリーブオイルなど業務用食材の取扱



↑イタリア コラビータ社の
オリーブオイル

ロングセラー商品の
フルーツ缶詰↓



- ・食品メーカー、外食チェーン店、量販店向けに生鮮野菜や農産加工品を販売



↑ 食品メーカー等に販売している玉葱

収益の一部を子ども食堂へ寄付しているレンコンチップス↓



- ・回転寿司をはじめとした外食チェーン店向けなどにエビ、イカ、タコなど販売



↑ 回転寿司チェーンへ販売している寿司エビ

取扱を推進している
養殖業の認証制度↓



- ・外食チェーン店、量販店の総菜向けに鶏肉加工品等を販売



←量販店等の総菜売り場で販売しているフライドチキン

- ・世界中の人々に、日本食を通じて日本の文化と技術を発信
- ・調味料、加工食品、水産品、お菓子、お酒などの嗜好品を海外へ輸出
- ・海外で求められる日本商材の開発



↑ 海外顧客の要望に合わせて開発した商品 ↗

グループ会社による事業展開

【国内子会社】ユーエスフーズ株式会社

『生産者から消費者までのサステナブルな笑顔を作ること』

コーヒー生豆を自家焙煎喫茶店等の小口ユーザーへ販売

2021年より「えがお for ザプラネット」プロジェクトを推進
コーヒーを通じて、わずかでも地球上にえがおを増やすことを
目的に活動中



←ブラジルの子どもたちによる
コーヒーの麻袋への手形アート

グループ会社による事業展開

【国内子会社】 関西アライドコーヒーロースターズ株式会社

『「無いと困る会社になる」ために2030年までにコーヒー業界において環境と障がい者雇用の二軸で業界NO.1企業になる』

コーヒー生豆の焙煎及びレギュラーコーヒー・インスタントコーヒーの加工受託



↑ コーヒーグラウンズ等から作るバイオマス燃料 (バイオコークス)



↑ 障がいを持つ方だけでモノづくりをする工場内工場

グループ会社による事業展開

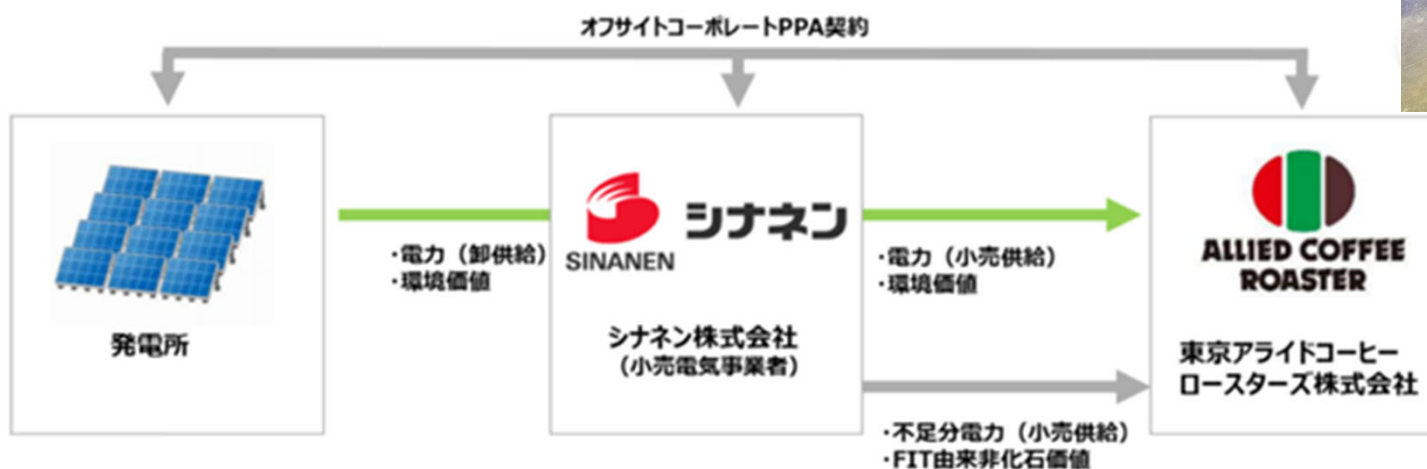
【国内子会社】東京アライドコーヒーロースターズ株式会社

『コーヒーを通じて、知己の輪を広げ、ともに豊かな人生を築き上げていく』

コーヒー生豆の焙煎及びレギュラーコーヒーの加工・販売



再生可能エネルギー導入の取り組み↓



連結子会社間の合併について

工業用製品に強みを有する東京アライドコーヒーロースターズ株式会社と小売用・業務用の包装製品に強みを有し、新たなグリーン焙煎技術を手がかりに、兵庫県小野市に新工場を建設する計画を進めている関西アライドコーヒーロースターズ株式会社の合併を検討中

2024年10月1日合併(予定)

新商号:アライドコーヒーロースターズ株式会社(予定)

【コーヒー生豆焙煎量(年間)】

東京アライドコーヒーロースターズ株式会社 16,057トン

関西アライドコーヒーロースターズ株式会社 5,000トン

両社のコーヒー生豆焙煎量を合計すると、国内3位のコーヒー生豆焙煎量

両社の持つ経営資源の有効活用及び経営体制の強化等を通じ、当社グループの収益基盤の強化を図ることが目的

グループ会社による事業展開

【海外子会社】



石光商貿(上海)有限公司



THAI ISHIMITSU CO.,LTD.



A.Tosh Ishimitsu Beverages India Private Limited

会社名	拠点	事業内容
石光商貿(上海)有限公司	中国(上海)	コーヒー及び食品の販売
THAI ISHIMITSU CO.,LTD.	タイ(バンコク)	コーヒー及び食品の販売
A.Tosh Ishimitsu Beverages India Private Limited	インド(コルカタ、コインバトール)	紅茶製品の製造・販売



原料、加工技術、品質管理等
に関する広範で深い知見



同業他社にはない
技術力
品質保証体制



世界各国のサプライヤー
とのサステナブルな
パートナーシップ



市場ニーズに沿った
商品価値の提案



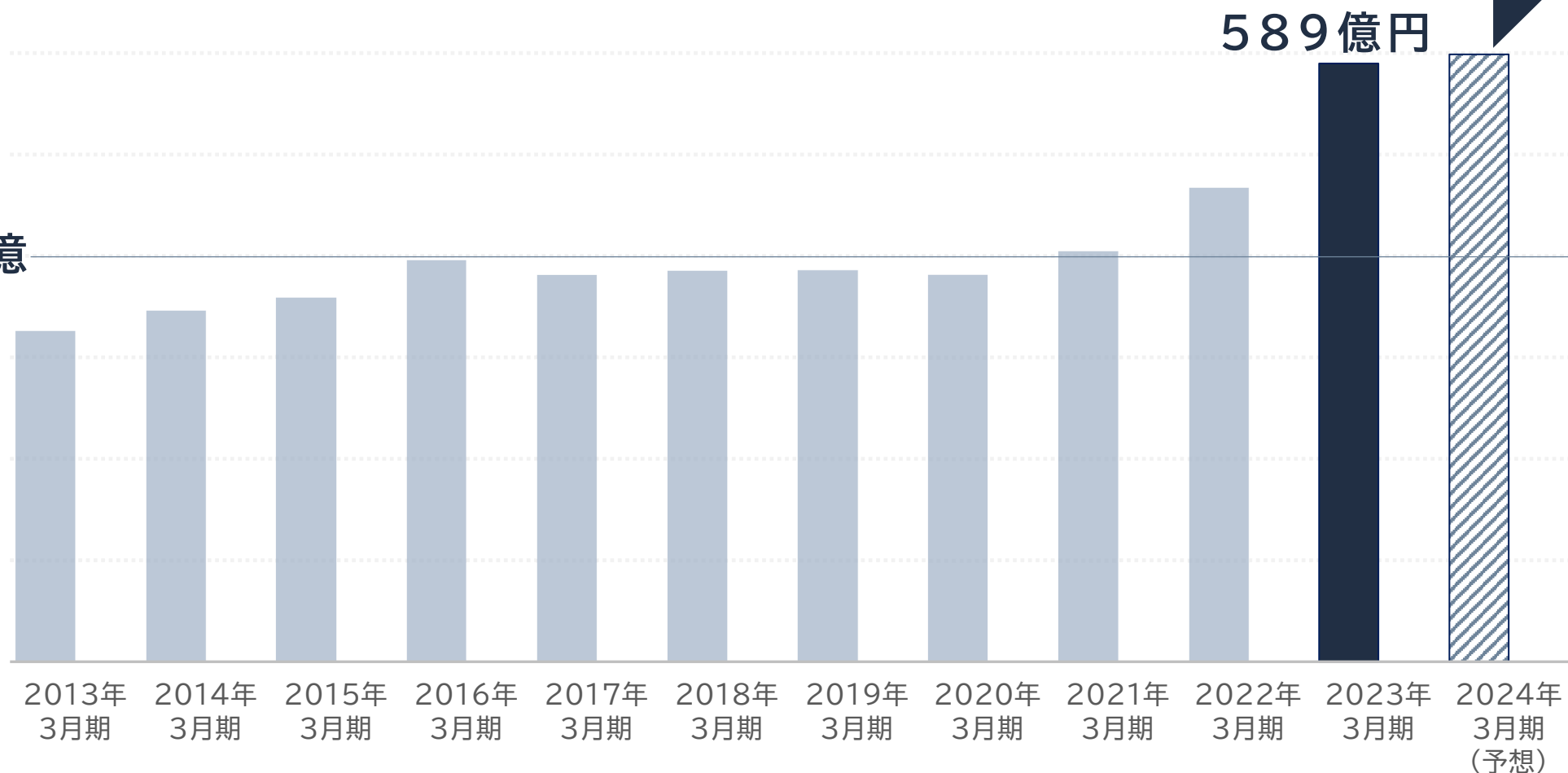
グループ会社が有する
東西の焙煎工場機能

売上高 停滞期から400億円の壁突破

2023年3月期は、原料高・円安の影響もあり
500億円超となる。

2024年3月期
(予想)
598億円

400億



- I. 会社概要
- II. 中期経営計画「SHINE2024」について**
- III. SDGs・ESGへの取り組み
- IV. 株主還元について

- Sustainable** 持続可能な
- Happiness** 世界の食の幸せに貢献します
- INnovative** 革新的な
- Engagement** エンゲージメントの向上を

石光商事の社名より「光」
今後のコーヒー、食品業界で**光り輝く**存在になる
社員1人ひとりが**輝いて**仕事を行う

2030年のありたい姿に向けて

ミッション『世界の食の幸せに貢献します』

ありたい姿に向けて

- ✓ 強固な収益基盤の構築
- ✓ 環境・社会の課題解決に貢献する事業の育成、収益の柱の一つにする
- ✓ 上記実現のため高次のコーポレートガバナンス
- ✓ 従業員エンゲージメントの向上への取り組み



ガバナンスの土台

- プライム市場上場会社に匹敵するレベル
- グループ会社の適切な統制と一体的発展

エンゲージメント向上の土台

- 社員の自発的意欲尊重
- 新たな働き方、リカレントへの積極的支援

ビジネスの土台

- 顧客基盤 ~ 商品の開発・提供 ~ 収益力向上
- 2030年に向け一層のSDGsとCSVへの取り組み
- 温室効果ガス(以下「GHG」)削減 →
スコープ1 & 2 削減 + スコープ3数値目標設定
- プラスチック削減 → 数値目標設定

SHINE2024の振り返り(2022年度)

重点施策

NO.	重要項目		到達点	進捗度数									
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	ROIC経営	ROICによる事業ポートフォリオマネジメントの導入	組織単位でROICツリー作成・分析投資及び経営資源分配の最適化	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	GHG排出削減を踏まえた商品力強化	「GHGを排出してまで扱うべき商品か」を起点に商品を絞り込む	プロセスやストーリーを含め付加価値ある商品の推進	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	事業拡大	新焙煎工場～地球にやさしい新技術+グループシナジー推進	M&A、新規事業立ち上げの仕組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4	社員の働きがい調査	エンゲージメント向上、リテンション	働きがい認定企業	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5	ITインフラ強化	管理の集約、各社の機能と統制強化	管理業務の効率向上	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	グループ経営深堀		グループ戦略人事推進	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7	分析力の向上	問題解決、戦略立案&競争力	リカレント、社員教育の充実	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	データリテラシーの向上	生産性向上、イノベーション推進	意思決定の精度向上、修正力の向上	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

定量目標(連結)

単位:百万円

	FY2022 実績	FY2023 計画(修正後)	FY2024 計画
売上高	58,972	59,868	60,786
営業利益	1,317	1,255	1,472
経常利益	1,295	1,340	1,466
親会社株主に帰属する 当期純利益	792	900	920

財務の健全性、成長投資、株主還元

<u>7~8%</u>	<u>2%</u> の安定確保	<u>25%</u>	<u>4.5</u> ~ <u>5.5%</u>	安定的な <u>黒字</u>	<u>0.7</u> ~ <u>1.0倍</u>
-------------	--------------------	------------	-----------------------------	-------------------	-----------------------------

ROE

売上高
営業利益率

連結
配当性向

ROIC

営業CF

PBR

- I. 会社概要
- II. 中期経営計画「SHINE2024」について
- III. SDGs・ESGへの取り組み**
- IV. 株主還元について

ESG(環境)

・**グリーン焙煎**は、コーヒーグラウンズ等から作るバイオマス燃料で焙煎し、化石燃料使用及び**GHG排出の削減を可能**にするとともにコーヒーの循環型ビジネスを企図するもの

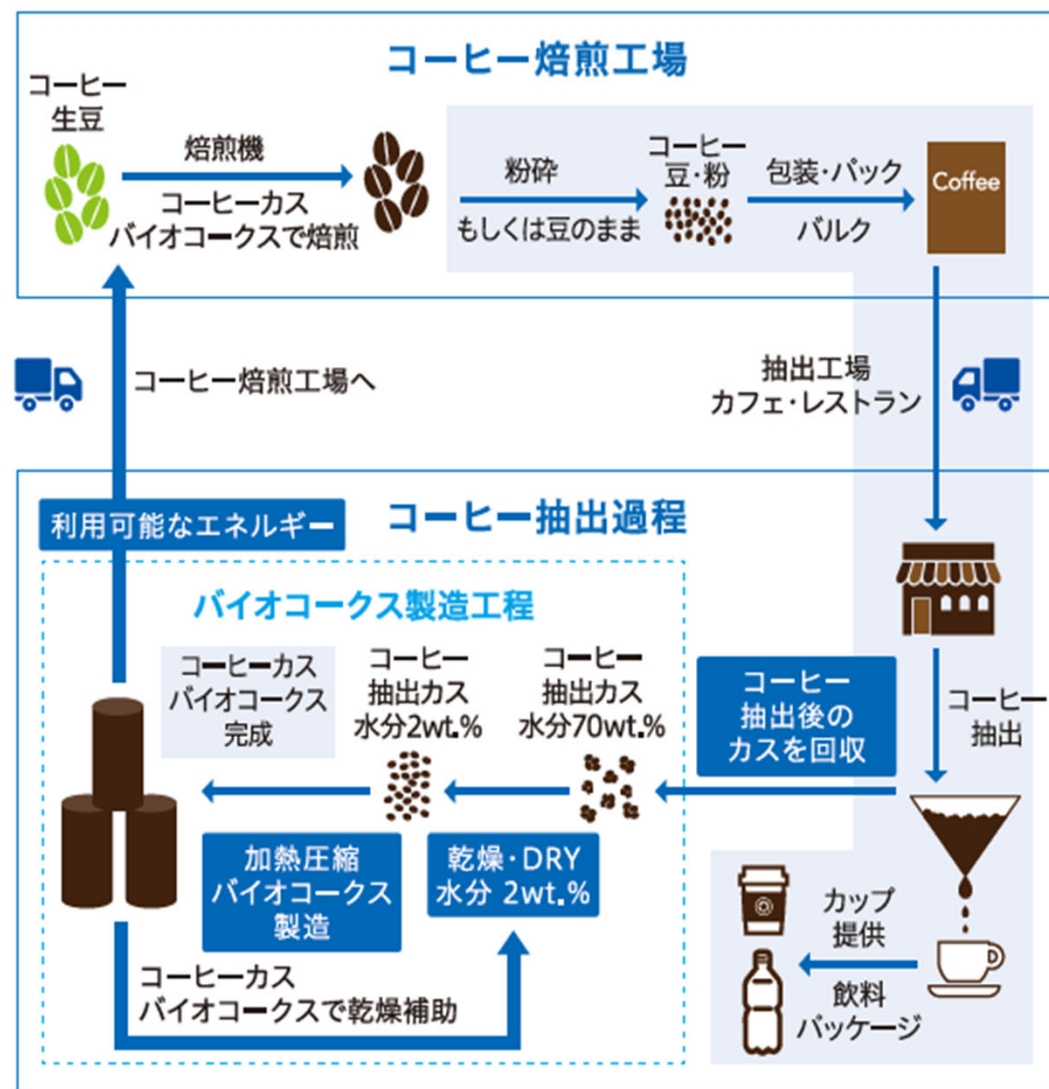
・消費国側で製品加工におけるGHG排出量の削減割合

→ **50%以上**の削減が可能(当社内比較)

※コーヒー抽出工程は数字算出できないため計算のベースに含まず



←コーヒーグラウンズから作った固形燃料





お湯に溶かすだけで
とろみのついたコーヒー
が楽しめる

嚥下障害の方、
そうでない方にも
お楽しみいただける
新食感コーヒー

↑いつまでもコーヒーを楽しんでほしい
「コメダ珈琲店 とろみコーヒー」



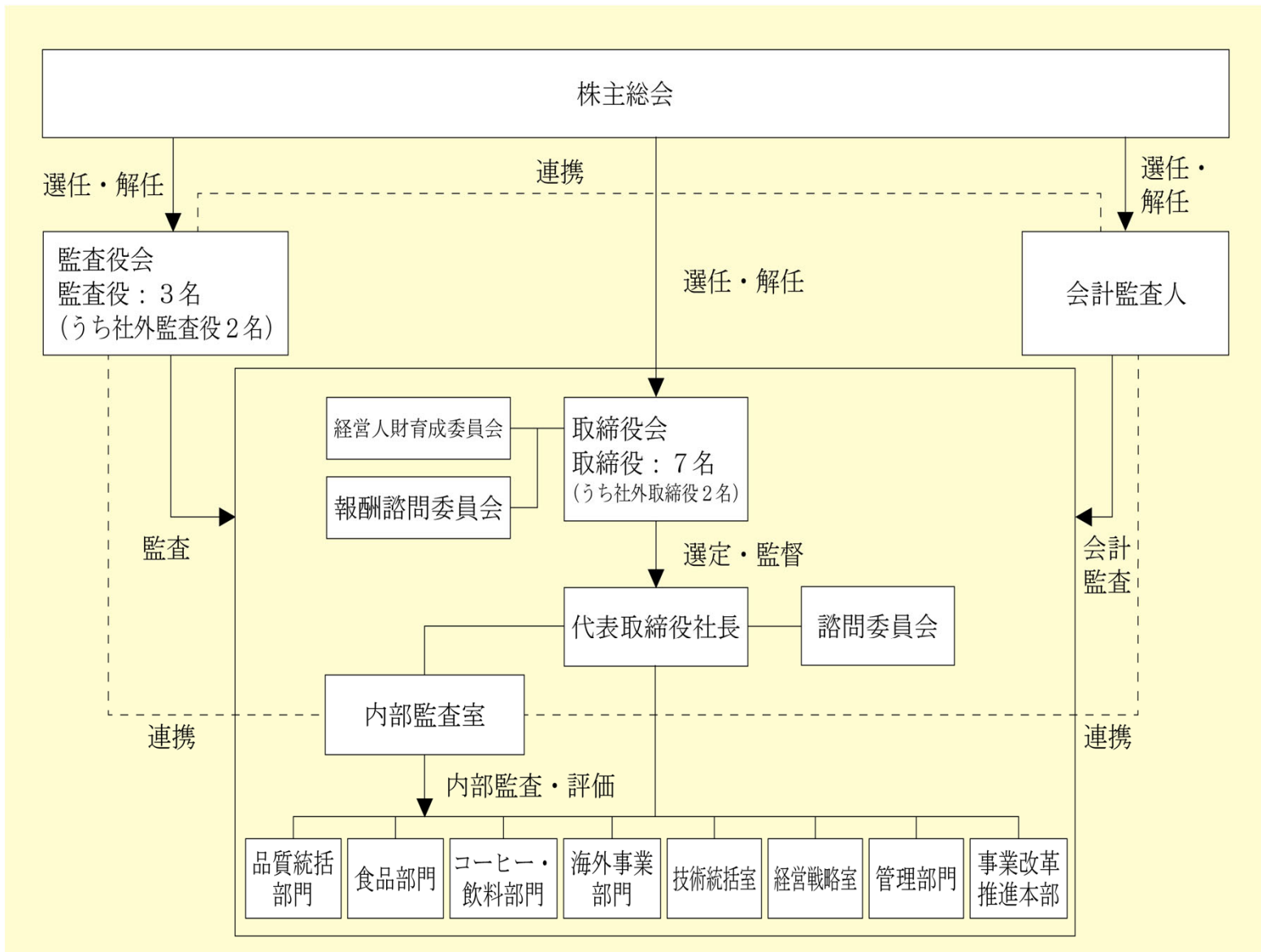
↑ 栽培を通じた障がい者雇用と砂漠化拡大防止

↓ 神戸市2022年度子ども学習支援事業



↑ 子ども食堂
で活動の様子

ESG(ガバナンス)



↑ 社外取締役2名体制
 (右)社外取締役の百瀬、
 (中)社外取締役の小澤

当社取締役を求める専門性及び経験

候補番号	氏名	会社経営・事業戦略	営業・マーケティング	HR・労務	財務・会計	法務・内部統制・リスクマネジメント	国際性・多様性	ESG・サステナビリティ・CSV	科学技術・IT
1	石脇 智広	●		●				●	●
2	中埜 晶夫	●			●	●	●		
3	本間 孝三	●	●						●
4	小野 智昭	●	●					●	
5	荒川 正臣		●				●	●	
6	百瀬 則子		●			●		●	
7	小澤 真	●	●					●	

*上記一覧表は各人の有する全ての知見や経験を表すものではありません。

- I. 会社概要
- II. 中期経営計画「SHINE2024」について
- III. SDGs・ESGへの取り組み
- IV. 株主還元について**

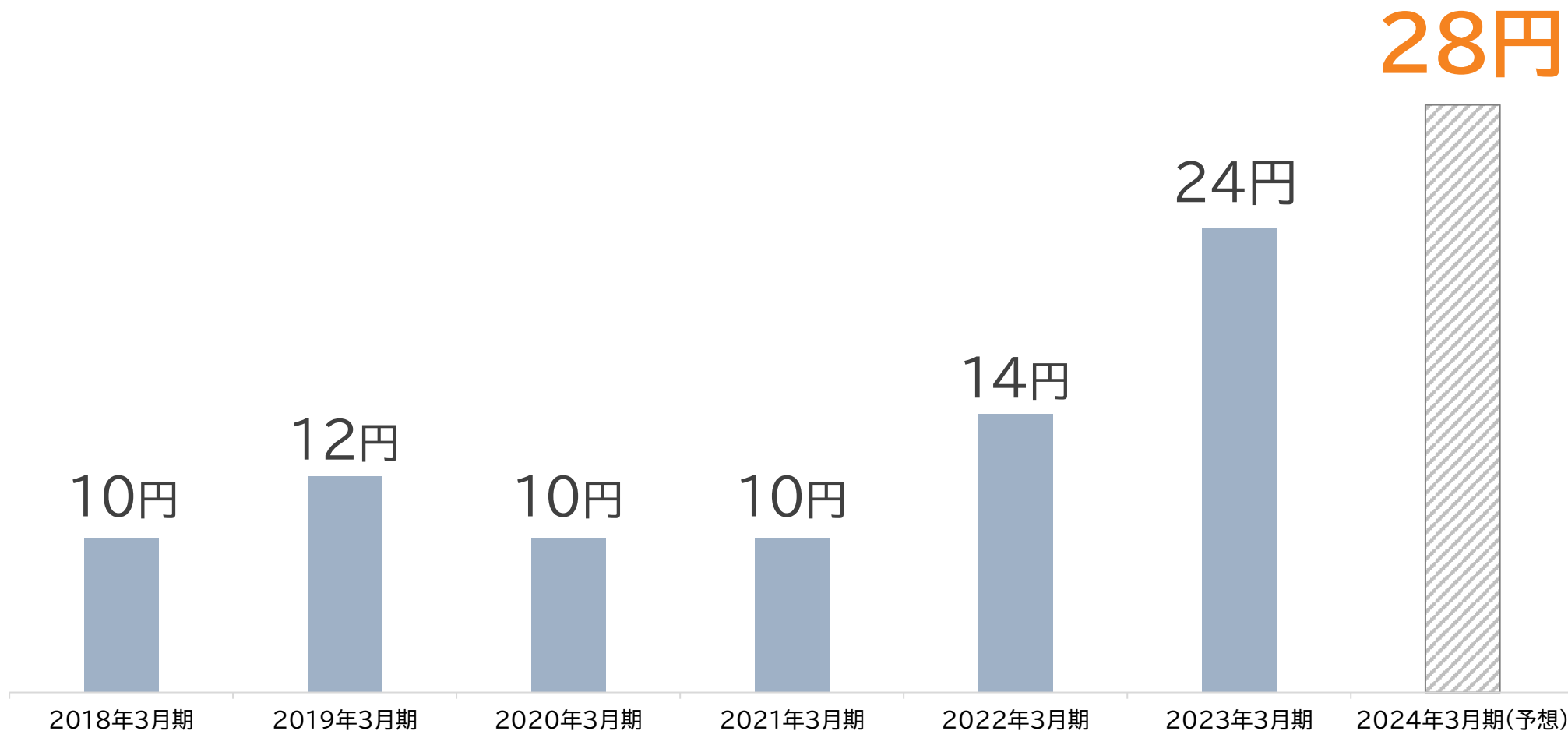
配当方針

以下の3点を目標に掲げます。

1. 実質的な収益力反映と平準化により調整したEPSに対する連結配当性向の目標を25%程度とすること
2. 株主目線に立ち、中期経営計画に基づきPBRの漸次引上げを図るよう、時価ベースのDOEと簿価ベースのDOEの両方について十分に目配りすること
3. 今後の投資計画を見据え、内部留保の拡充・有効活用による企業競争力の強化、株主価値の向上との適切なバランスを考慮すること

1株当たり配当金の推移

2024年3月期は前期の24円から
28円に増配を予定



注：2023年3月期より配当性向見直し

株主優待制度

株式保有数に応じて当社の取扱商品を贈呈。(毎年7月上旬頃)



優待商品	500株以上 1,000株未満	1,000株以上
	1,500円相当の 当社の取扱商品	3,000円相当の 当社の取扱商品

←1,000株以上保有されていた株主様にお送りした優待商品

参考: 株価の推移





世界の食の幸せに貢献します

『ともに考え、ともに働き、ともに栄えよう』

社名	石光商事株式会社
創業	1906(明治39)年7月1日
設立	1951(昭和26)年5月14日
所在地	神戸市灘区岩屋南町4番40号
代表者名	代表取締役社長 石脇 智広
事業内容	食品、飲料の卸売事業
関係会社	連結子会社国内3社、海外3社

ご清聴ありがとうございました。
今後とも、ご支援・ご理解を賜りますよう
宜しくお願い申し上げます。



URL:<https://www.ishimitsu.co.jp/> MAIL:ir@ishimitsu.co.jp

《本資料に関する注意事項》

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。
いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。